

団体のヨシュアを形成し、

サタンの勢力を打ち破ることによって、良き地を所有する

聖書：申 8:7-10. ヨシュア 1:2-3, 6-9, 16-18. 5:11-12. コロサイ 1:12

I. カナンの地である良き地は、すべてを含むキリストの予表です。このキリストはすべてであり、すべての中におられ、わたしたちにとってすべてです——申 8:7-10：

A. カナンの地だけが、キリストの満ち満ちた予表であり、またキリストの全体的で究極的な予表です。良き地の予表は、キリストがすべてを含む方であることを示しています。

B. パウロはコロサイ人への手紙において、すべてを含む地の概念を採用して、「聖徒たちに割り当てられた分け前」について語っています——コロサイ 1:12. ヨシュア 5:11-12：

1. この分け前は、わたしたちの享受のためのすべてを含むキリストです——コロサイ 3:4, 11。
2. 「分け前」と訳されたギリシャ語は、「割り当てられた地」とも訳すことができます。それはヨシュア記第 14 章 1 節で述べられた嗣業の割り当てを指しています。
3. カナンの地は、イスラエルの子たちにとってすべてでした。良き地の予表の実際であるキリストは、わたしたちにとってすべてです——申 8:7-10。

II. もしわたしたちが良き地を所有して、神の定められた御旨を完成しようとするなら、戦いに従事し、サタンの勢力を打ち破らなければなりません——ヨシュア 5:2—6:16：

A. 神の敵であるサタンは全力を尽くして、神の民がすべてを含む方であるキリストを享受することを妨げてきました。サタンは、自分にできることは何であれ行なって、わたしたちに良き地であるキリストを享受させないようにします——コロサイ 2:8, 18：

1. 邪悪な勢力は今日に至るまで、神の民におおいをかけて、キリストがすべてを含んでいることを見させないようにしています——Ⅱコリント 4:3-4。
2. わたしたちが従事しなければならない、極めて実際的な靈的戦いがあります。わたしたちは戦って、すべてを含むキリストを獲得し、キリストのからだとしての召会を建造しなければなりません——エペソ 6:10-12. 4:16。

B. キリストはわたしたちの良き地であり、神はわたしたちにキリストを獲得してほしいのですが、邪悪で悪魔的な勢力がいる一つの層が、わたしたちと良き地の間にあります。もしわたしたちが良き地を所有してわたしたちの享受としようとするなら、これらのサタンの勢力を打ち破らなければなりません——コロサイ 1:12-13. 2:15. エペソ 3:18. 6:11-12。

C. わたしたちは今日のヨシュアとカレブになって、サタンの勢力と戦って、サタンの勢力を打ち破る必要があります。それは、わたしたちがさらにキリストを獲得し、キリストのからだを建造して、神の永遠の定められた御旨を完成することができるためです——4:16。

III. ヨシュア記がなければ、わたしたちは、エペソ第 6 章 10 節から 20 節の靈的戦いを完全に理解することはできません：

- A. イスラエルがその地の住民と戦ったことは、地上の目に見える光景の背後で起こっている目に見えない靈的な戦いを描写しています——ダニエル 10:10-21. エペソ 6:10-20。
- B. 目に見える光景の背後の目に見えない光景の中に靈的戦いがあることが意味するは、地上での戦いに加えて、空中には神とサタンとの戦いがあるということです——12 節。
- C. エペソ第 2 章は、もろもろの天 (heavenlies) にはさまざまな層があることを示しています：
1. キリストは最も高い層、すなわち第三の天におり、わたしたちの良き地としてわたしたちのすべてです——エペソ 1:3. 申 8:7-10。
 2. もろもろの天のより低い層、すなわち空中があります。そこで、サタンは空中の権威の支配者として、地上の人々が神と接触し、キリストを受け入れることを妨げています。この事は、イスラエルが良き地の中へと入ることを妨げていたカナン人によって予表されています——エペソ 2:2。
- D. もしわたしたちがキリストを所有してわたしたちの享受としたいなら、サタンの勢力と戦い、サタンの勢力を打ち破って、キリストをさらに多く獲得し、キリストのからだを建造しなければなりません——3:8. 4:16. 2:21-22。

IV. 良き地を所有し、サタンの勢力を打ち破るために、わたしたちは団体のヨシュアへと形成される必要があります——ヨシュア 1:2-3, 6-9 :

- A. キリストは良き地として、彼の信者たちに受け入れられ、所有される用意ができます。しかしながら、キリストを彼のすべてを含むことにおいて受け入れ、所有し、経験し、享受する用意のできている人たちが必要です——申 1:21. 民 14:6-9, 24. ヨシュア 1:3 :
1. ヨシュア記第 1 章 3 節が示しているのは、神はイスラエルに良き地を与えたが、イスラエルはなおもその地を取る必要があったということです。
 2. 彼らは神と協力して立ち上がり、神の使命を果たし、その地を所有する必要がありました——10-15 節。
- B. ヨシュアはイスラエルの子たちを導いて、約束された地に入らせ、またその地を取らせ、所有させ、享受させました——6 節：
1. ヨシュアに対するイスラエルの応答が暗示していたのは、彼らが自発的であり、準備されており、ヨシュアとだけでなくエホバ・彼らの神と一つ思いであったということです。この事は彼らが、彼らの神の御名の中でヨシュアを祝福したことによって表現されています——16-18 節。
 2. イスラエルは団体のヨシュアとなりました。彼らは神によって選ばれ、召され、贖われ、救われ、訓練され、用意を整えられて、資格づけられました。彼らは神と一であり、前進してカナンの地を取り用意ができていました——3:11, 17。
 3. わたしたちはすべてを含むキリストを獲得するために、団体のヨシュアとなって戦い、その地を取り、キリストをわたしたちの嗣業として享受する必要がありま

す——1:1-3, 6, 9。

C. 神の民は形成され、構成され、取り扱われ、訓練されて、資格づけられた後、モアブの平原に来ました。そこにおいて彼らは、良き地へと入ってその地を取り所有することを待っていました——民 36:13：

1. イスラエルの子たちが軍隊へと形成されて神のために戦うことが予表するのは、新約の信者たちが建造されて、キリストの有機的ながらだとなり、神のエコノミーを遂行するために戦うことです——エペソ 4:16. 6:12。
2. 神の軍隊、団体のヨシュアは、神の神聖な三一の中の神の祝福の下で、また神の人であるモーセの祝福の下で、良き地を取る準備ができていました——民 6:22-27. IIコリント 13:14. 申 30:16. 33:1。

V. 「わたしたちはみな回復が何であるか、回復がどこにあるか、どのような種類の人が回復を前進させることができるかを知る必要があります。わたしたちはみな今日、主の回復の中で戦場にいることを見る必要があります。わたしたちは今日のヨシュアとカレブになって、空中のサタンの勢力と戦うべきです。それは、わたしたちがさらに多くキリストを獲得し、キリストのからだを建造して、神の王国を設立し、拡大するためです。それは、キリストが戻って来て、地を受け継ぐことができるためです」（ヨシュア記ライフスタディ、メッセージ 10）。